

大阪府水道基盤強化計画 令和6年度取組状況

資料2

<主体> 広：広域的に展開する 府：主に大阪府が取り組む 事：主に水道事業体に取り組む 企：主に大阪広域水道企業団が取り組む
<効果> 財政基盤の強化 適切な維持管理と計画的な更新・耐震化 組織力の充実

※府内の水道事業:42事業 水道用水供給事業:1事業 合計43事業

■広域連携

実施方策		主体	効果	取組状況・取組事例	備 考（次年度以降の取組等）
大阪広域水道企業団との統合	経営の一体化・事業統合	広	財 人	○大阪広域水道企業団（以下「企業団」）と市町村水道事業との統合 ・5団体（岸和田市・八尾市・富田林市・柏原市・高石市）の水道事業と統合（令和7年4月1日）	○企業団と4団体（泉大津市・箕面市・羽曳野市・門真市）の令和9年4月の統合に向けた検討、協議
	統合促進	府企	財 人	・4団体（泉大津市・箕面市・羽曳野市・門真市）と最適配置案等を策定（令和6年9月）、水道事業の統合に向けての検討、協議に関する覚書を締結（令和7年1月） ・次期統合以降の統合への機運醸成に向けた取組を実施 ・統合促進のため、国交付金の要件緩和等を国に要望	
	水道施設の最適配置等	企	財	③北部エリア：計画どおり、中央監視装置等更新の詳細設計委託を実施中 ④藤井寺：計画どおり、船橋浄水場更新工事を実施中 ⑥千早赤阪、河南：計画どおり、川野辺受水場等の共同利用による馬谷配水池等の廃止に向けた連絡配水管布設詳細設計委託を実施 ⑦千早赤阪：計画どおり、連絡管を整備中 ⑧忠岡：計画どおり、北出第1配水場ほか配水池等更新詳細設計委託を実施中 ⑩泉南、田尻：計画どおり、中央配水場を整備中 ⑪南部エリア：計画どおり、集中監視制御設備を整備中 ⑫、⑬泉南：計画どおり、新家受水池及び六尾配水場ポンプ施設更新基本設計委託を実施中 ⑭阪南、岬：計画どおり、淡輪高区配水池の共同利用による箱の浦受水場の廃止に向けた送水管を整備中	<令和7年度取組予定> ②豊能：光風台配水池と豊能受水場の統廃合に向けた川尻減圧接合井有効利用詳細設計委託を実施 ③引続き、中央監視装置等更新詳細設計委託を実施。また、中央監視装置等更新工事を実施 ④引続き、船橋浄水場更新工事を実施。また、野中配水場更新詳細設計を実施 ⑥連絡配水管布設工事を実施 ⑦引続き、連絡管を整備 ⑧引続き、北出第1配水場ほか配水池等更新詳細設計委託を実施 ⑩引続き、中央配水場を整備 ⑪引続き、集中監視制御設備を整備 ⑫、⑬新家受水池及び六尾配水場ポンプ施設更新詳細設計委託を実施 ⑭引続き、淡輪高区配水池の共同利用による箱の浦受水場の廃止に向けた送水管を整備 八尾、柏原：今町受水場の廃止に向けた連絡管を整備
	一体的な運営による効率的で効果的な事業運営	企	財 人	○業務の標準化 営業業務（検針・徴収スケジュール、使用開始・中止時の料金計算など）の標準化（令和6年4月） 給水装置工事施行基準の標準化（令和6年10月運用開始） 給水装置工事事業者の一指指定（企業団に統合した水道事業で共通指定）（令和7年4月1日から18事業） ○水道料金システムの統一 統合料金システムの運用（令和6年10月8事業で開始） ○水道センターの統合 太子・河南・千早赤阪の3水道センターを統合（令和7年4月1日）	○水道料金システムの統一 統合料金システムの運用（令和7年4月新たに2事業で開始）
	ユニバーサルサービスをめざした取組	企	人		<令和7年度取組予定> 令和2年度に定めた「市町村域水道事業における料金改定の考え方」に基づき、阪南水道事業の水道料金改定を検討

淀川系浄水場最適配置	淀川系浄水場の整備	事	¥ 	計画どおり、枚方市中宮浄水場更新工事を実施中 計画どおり、企業団村野浄水場（W系）更新工事に着手 大阪市柴島浄水場（下系・3系）におけるエマージェンシーラインの構築（南海トラフ巨大地震に備えた暫定整備）を実施（令和6年4月完成）	＜令和7年度取組予定＞ ・大阪市柴島浄水場（新系）の整備に向けた、基本検討を実施（令和7年12月完了予定） ・枚方市中宮浄水場 令和10年度運用に向け更新工事を実施 ・企業団村野浄水場（W系）更新工事を実施
	大阪市・守口市浄水場の共同化（令和6年度運用開始）	事	¥  	浄水場の共同運用開始（令和6年4月）	
	将来的な一体運用を見据えた連携施策の検討	事		・大阪市庭窪浄水場の第2取水口を活用した企業団庭窪浄水場への原水応援について、 大阪市・企業団共同で行った現地確認の結果や作業手順を取りまとめ ・守口市大日分岐受水管を活用した、非常時の送水応援（企業団庭窪浄水場から守口市配水場）について検討	
水道事業体間の水道施設の共同化	水道事業体間の水道施設の共同化	広	¥ 	3市（豊中市、吹田市、箕面市）共同ポンプ施設による箕面市船場東受水場等の統廃合について、引き続き検討中	3市共同ポンプ施設の1期について、令和9年度以降工事予定
水道事業体間の業務の共同化	共同発注・共同購入等	広	¥  	・衛星画像とAIを活用した漏水調査の共同業者選定を実施（八尾市、大東市、東大阪市） ・衛星画像とAIを活用した漏水調査の共同業者選定を府内7市域で検討（堺市、枚方市、東大阪市、八尾市、富田林市、河内長野市、和泉市）	衛星画像とAIを活用した漏水調査を7市域で実施（堺市、枚方市、東大阪市、企業団（八尾）、企業団（富田林）、河内長野市、和泉市）
	施設の運転・維持管理の共同化	広	¥  	水質検査機器の共同使用について協定締結（池田市、豊中市）	水質検査機器の共同使用開始（令和7年4月 池田市・豊中市）
	水道事業体間におけるシステムの共同化	府事	¥  	府内事業体を対象に水道施設台帳に係る整備・管理状況等の調査を実施	
	指定業者制度に係る事務の共同化	府事	¥ 	引き続き、WGを2回開催し、指定事務を共同化する場合の手法案と整理が必要な事項等を取りまとめ	各事業体で共同化について検討
水道事業体における技術連携と人事育成	共同研修等	広		水道技術工法研究会（水道産業新聞社主催・日本水道協会大阪府支部（以下「日水協府支部」）後援）の実施	
	人事交流	広		引き続き、取組を実施	
	ノウハウの共有、技術連携	広	 	計画記載の取組を継続して実施	
広域連携による危機管理体制の強化	連携深化の取組	府事		情報共有や相互応援体制の更なる強化：府と府内全水道事業体で「大阪府域の水道災害における情報共有及び支援に関する協定」を、府と日水協府支部で「大阪府域における災害時相互連携に関する覚書」を締結（令和6年4月） 応援時可能人員及び応急資機材に係る情報共有：各事業体に応援時対応可能な人員や資機材を調査し、情報を共有 応急給水先のリストアップ：整備済40/43事業 給水車向け応急給水先周辺地図、進入経路図等の作成：整備済20/43事業 操作盤の図解付き手順書作成・操作盤付近への備付：整備済27/43事業	
	合同防災訓練・研修	府事		・情報伝達、応急給水の合同訓練実施（10月24日、25日） （大阪府・日水協府支部主催、府内水道事業体、近畿地方整備局、自衛隊参加） ・応急復旧訓練実施（1月17日 豊中市柴原浄水場）	引き続き、合同訓練実施
	水道事業体間の緊急対策	事	¥  	・受水管の災害対策連絡管への転用を協議（守口市、企業団） ・緊急連絡管を有する42事業のうち、19事業で訓練を実施	災害対策連絡管への位置付け予定（守口市、企業団）

■官民連携

実施方策	主体	効果	取組状況・取組事例	備 考（次年度以降の取組等）
DBOやPFI等を活用した管路・水道施設の更新	事	¥	大阪市：基幹管路耐震化PFI事業の実施（R6年度～R13年度） モニタリングを通じた進捗管理・品質管理 堺市：市内配水場等施設を一元管理する水運用管理システムほか設備の更新及び維持管理のPFI事業について、特定事業選定の公表及び入札公告を実施 高槻市：管路更新（2工事）について、概算数量設計発注方式（管路DB）による工事を施行	堺市：落札者決定及び事業者との契約締結を予定 高槻市：概算数量設計発注方式による工事を拡大（4工事） 枚方市：管路DB方式導入に向けた導入可能性調査業務の発注
先進的な取組を実施している水道事業体による技術支援	広	¥	府域一水道に向けた水道のあり方協議会（以下、「あり方協議会」）において官民連携等の先進事例の説明会を実施（令和6年12月）	引続き、官民連携等の先進事例の説明会を実施
先進事例の研究	事	¥	河内長野市：AIを用いたシステムの構築（ドローンを用いた管路等の撮影、配水量予測・漏水検知データの取得） 企業団：村野浄水場においてマイクロ風力発電のフィールド試験実施中	河内長野市：撮影データのAIによる解析、 配水量予測、漏水検知データのAIによる解析

■適切な資産管理

実施方策	主体	効果	取組状況・取組事例	備 考（次年度以降の取組等）
水道台帳の管理、電子化	管路の平面図電子化（R7年度まで）	事 ¥	整備済：43/43事業	
	水道施設台帳100%電子化（令和19年度まで）	事 ¥	整備済：29/43事業	
	水道施設台帳の適切な管理	事 ¥	水道施設台帳の記載内容の更新：41/43事業 台帳への点検・修繕等記録の反映：25/43事業 災害に備えた水道施設台帳のバックアップ管理：41/43事業	
	水道施設台帳の仕様統一化の検討	府事 ¥	先行事例（長野県）調査、府内事業体の整備状況調査等を実施	あり方協議会で水道施設台帳WGを設置し、施設台帳の仕様統一（当面は管路以外の施設設備を対象）化に向けた検討を実施
アセットマネジメント・収支見直し	精度の高いアセットマネジメントの実施（令和19年度まで）	事 ¥	タイプ4D（詳細精度）：34/43事業 ※残り9事業もタイプ3C（標準精度）	
	中長期的な収支見直しの見直し（3～5年）	事 ¥	実施済（公表済）：36/43事業	
水道施設等の更新等	アセットマネジメント等に基づく計画的な施設更新・耐震化	事 ¥	概ねできている：43/43事業	
	ガイドラインに沿った適切な点検を含む維持管理・修繕	事 ¥	概ねできている：43/43事業	
	点検等に係る最新技術の導入	事 ¥	大阪市：RC建造物の劣化調査の一部に画像解析診断を実施 企業団：施設点検へのドローン導入の検討	企業団：施設点検へのドローン導入の試行発注

■新たな技術の活用

実施方策		主体	効果	取組状況・取組事例	備 考（次年度以降の取組等）
水道利用者の利便性向上	電子決済による料金支払の導入	事	¥ 	クレジットカード支払：17/42事業 スマートフォン決済：41/42事業	＜令和7年度導入予定＞ クレジットカード支払：2事業
	スマートフォンアプリ等の活用等	事	¥ 	○インターネットによる手続き等 大阪市：令和5年度に運用を開始したお客さま専用サイト（マイページ）に電子決済機能を導入 ○スマートフォンアプリの活用等 摂津市：スマートフォンアプリ導入（令和6年4月1日）	
	スマートメーターの活用	事	¥ 	大阪市：市内一部（計250か所）に先行導入済 電力インフラを活用した通信に関する共同研究等においては、本番環境での通信検証を継続し、通信の阻害要因の調査及び対応策の検討を実施 豊中市：市内小中学校88か所で実証実験中 吹田市：市内336か所で実証実験中 泉大津市：検針の困難な一部地区で無線検針を導入済 企業団（河南）：町内約150か所で実証実験を実施 企業団（忠岡）：町内約70か所で実証実験中	＜令和7年度取組予定＞ 池田市：市内約100か所で実証実験を予定
先進技術の活用	水道施設等の維持管理に係る先進技術の導入	事	 	大東市、東大阪市、八尾市：衛星画像とAIを活用した漏水調査 摂津市：衛星画像とAIを活用した漏水調査 大東市、東大阪市：ドローンによる水管橋点検 泉佐野市：AIによる配管破損リスクの予測診断 企業団：浄水処理の自動化（AIやセンサーを用いた凝集剤注入率制御）に関する実証実験中	堺市、枚方市、東大阪市、企業団（八尾）、企業団（富田林）、河内長野市、和泉市：人工衛星を活用した漏水調査 池田市：AI管路劣化診断結果に基づく漏水調査 和泉市：AI管路劣化診断を実施

■人材の確保及び育成

実施方策	主体	効果	取組状況・取組事例	備 考（次年度以降の取組等）
人材の確保及び育成	再任用職員等の活用、就職セミナーへの参加等人材確保の取組	事 ¥  	池田市：インターンシップの実施 枚方市：就職セミナーへの参加	
	技術継承に向けた技術研修等の実施	事 ¥  	豊中市、交野市：職員の資格取得の助成を実施	

■住民理解の促進

実施方策	主体	効果	取組状況・取組事例	備 考（次年度以降の取組等）
水道事業体における住民理解の充実、強化	水道事業体の情報発信（7項目）（令和7年度まで）	事  	<公表状況> 水道ビジョン：43/43事業 経営戦略：43/43事業 水安全計画：34/43事業 事業経営状況（収支見通し）：42/43事業 耐震化（老朽化）の現状と更新計画：40/43事業 水道料金の仕組みや定期的見直しの必要性：38/43事業 緊急情報（事故状況、復旧見込み、給水所開設情報など）：40/43事業	
	水道事業体における住民理解の促進	事 ¥  	豊中市：料金改定に関する説明会の開催及び同説明会動画の公開 交野市：料金改定等に関する説明会の開催 守口市：水道に係る広報動画を作成 東大阪市：「東大阪市の水道事業と経営状況」の動画を公開 各事業体において水道週間にあわせてPRイベントを実施	豊中市：水の備えに関するハンドブックで、やさしい日本語による簡易版を作成
大阪府による情報発信	大阪府ホームページでの情報発信	府 ¥  	水道に関する情報を掲載（耐震化の状況の更新等）	
	シンポジウム等の開催	府 ¥  	水道事業者向けの水道説明会を開催	